

研究紀要 第64集

探究的学習を通じた、グローバル社会に生きてはたらく資質・能力の育成
—「問い」から始まる教科の授業、総合学習をつないで実現する、深い学びの提案—

目次

| | | |
|---|-------|-----|
| はじめに | 辻 延浩 | 1 |
| 第1章 総論 | | |
| 探究的学習を通じた、グローバル社会に生きてはたらく資質・能力の育成 —「問い」から始まる教科の授業、総合学習をつないで実現する、深い学び の提案— | 井上 哲志 | 2 |
| 第2章 必修教科等の研究 | | |
| 1 国語 | | |
| グローバル社会に生きてはたらく言葉の力を育む国語科授業の実践 —自ら「問い」を立て、探究的に生徒が学ぶ国語科授業— | 井上 哲志 | 12 |
| 「現代的な諸課題」に関連させた詩の創作の単元構成—第1学年『びわこう た』をつくろう・朗読しよう』『びわこうた』に磨きをかけよう— | 永田 郁子 | 18 |
| 2 社会 | | |
| グローバル社会に生きてはたらく社会的な見方・考え方を育てる授業の実践 —主権者として主体的に社会に関わる態度の育成をめざして— | 倉 公一 | 26 |
| 社会科における自ら問いを立てる学習の在り方とその成果 | 七里 広志 | 32 |
| 3 数学 | | |
| 数学的に考える資質・能力の育成 —「学びに向かう力」を3つの視点から見取る— | 山下 亮 | 40 |
| グローバル社会に生きてはたらく数学的思考を養う数学指導のあり方 —学び合いを通して論理的思考力を養う課題設定について— | 山本 真澄 | 46 |
| 4 理科 | | |
| ESDの視点に立った生物の多様性に関する課題をテーマとした理科の授業づ くり—習得知識・技能を引き出す探究的学習の開発— | 澤 一樹 | 52 |
| 探究的学習の単元構築と論理的に発信する力の育成に関する研究 —仮説を設定する力・反駁する力の育成のための指導について— | 原田 雅史 | 60 |
| 5 音楽 | | |
| 自分の思いや意図を音で表現することができる力の育成 —音楽を使って表現できる課題設定について— | 高月 道代 | 68 |
| 6 美術 | | |
| グローバル社会に生きてはたらく創造的活動を取り入れた授業づくり —造形的な見方・考え方を働かせた「問い」と目標のリフレーミング— | 西田 諭史 | 74 |
| 7 保健体育 | | |
| 実生活につながる保健体育学習指導 —「体づくり運動」を通じた、豊かなスポーツライフの実現に向けて— | 若宮 隆洋 | 80 |
| 8 技術・家庭 | | |
| グローバル社会に働くイノベーション力を育む授業実践 —「ものづくり」の視点を生かした探究的な学び— | 島田 拓哉 | 86 |
| 適切に選択・判断し生活していく力を養う家庭科教育 —グローバル社会を生き抜くエシカル消費者をめざして— | 池田 麻衣 | 92 |
| 9 外国語 (英語) | | |
| 教科横断的授業を通して「グローバル社会に生きてはたらく資質・能力」を 育成する—英語×社会のCLIL実践— | 宇田 竜子 | 98 |
| 5ラウンドシステムで4技能をバランス良く身につける —教科書の表現を用いて自分の言葉で伝えられる自律学習者に— | 澤田 真実 | 108 |
| 第二言語習得における学びに向かう力の育成 —自己調整学習を促す指導の工夫と学びをつなげる振り返りの仕方につ いて— | 牧野 尚史 | 114 |
| 10 道徳 | | |
| 道徳科におけるカリキュラム・マネジメントを意識した授業実践 —教科横断的な取り組みによる「主体的・対話的で深い学び」の実践— | 倉 公一 | 122 |
| 第3章 総合的な学習の時間、特別活動等の研究 | | |
| 1 BT | | |
| 個の学び・協働の学びの中での「問い」を立てる力の育成・2—総合的な学習 の時間「BIWAKO TIME」における生徒の「問い」を支える指導と評価— | 永田 郁子 | 130 |
| 2 情報の時間 | | |
| 「情報の時間」の単元構成の再設計とその実践について | 原田 雅史 | 140 |
| 3 国際教育 | | |
| 国際理解教育から国際教育への実践 —グローバル社会に生きてはたらく資質・能力を育成する国際教育— | 宇田 竜子 | 146 |
| 4 ICT・GIGA | | |
| GIGAスクール構想における、ICT環境の整備と実用について | 山本 真澄 | 156 |
| 第4章 カリキュラム評価 | | |
| 1 | | |
| 学校評価・生徒質問紙調査および学力調査にみる本校教育の成果 | 七里 広志 | 160 |
| 本校教育研究のあゆみ | | 166 |
| あとがき | 澤田 一彦 | 170 |